

授業概要

声やさまざまな楽器の演奏法やアレンジの方法を学び、アンサンブルを習得します。自然の中の音に耳を澄ませたり、身の回りにある音の出るものを探したり、それらをもとにグループで音楽づくりをします（アンサンブルの創作）。その他、提示したものの中から、メンバーの興味や関心に応じてさまざまなアンサンブルを楽しみます。

授業計画

第1回	オリエンテーション 受講者の人数、興味や関心に応じた計画を立てる。
第2回	声のアンサンブル（1）
第3回	声のアンサンブル（2）
第4回	言葉とリズム楽器でアンサンブル
第5回	見つけた音でアンサンブル（2）
第6回	日本の楽器でアンサンブル（和太鼓やお囃子）（1）
第7回	日本の楽器でアンサンブル（和太鼓やお囃子）（2）
第8回	リコーダーでアンサンブル（1）
第9回	リコーダーでアンサンブル（2）
第10回	トーンチャイムでアンサンブル（1）
第11回	トーンチャイムでアンサンブル（2）
第12回	オルガニートでアンサンブル（1）
第13回	オルガニートでアンサンブル（2）
第14回	発表会のリハーサル
第15回	発表会とまとめ
第16回	期末レポートの提出

到達目標

- ① 声や楽器によるアンサンブルの楽しみを味わい、音楽的感性を高めます。
- ② 互いに聴き合い、心を通わせて音楽を創り上げていく喜びを味わいます。
- ③ 合唱を通して楽譜を読む力を習得し、合唱や器楽の技能を向上させます。
- ④ 演奏発表する喜びを味わいます。

履修上の注意

出席を重視します。楽器や楽譜の忘れ物がないようにすること。受講者同士のコミュニケーションをとること。授業内に集中して演奏技能の習得に努めること。受講者の人数や関心・必要に応じた作品や楽器を選択しますので、計画の変更もあります。

予習復習

予習：前回は指示する。復習：習得した技能の維持・向上のための練習を行うこと。

評価方法

授業への参加度（30%）演奏発表（50%）期末レポート（20%）

テキスト

なし